

【】等高線

[問題]

地形図では、土地の高さや起伏のようすは、()から読み取ることができる。

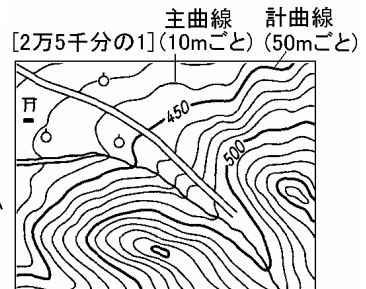
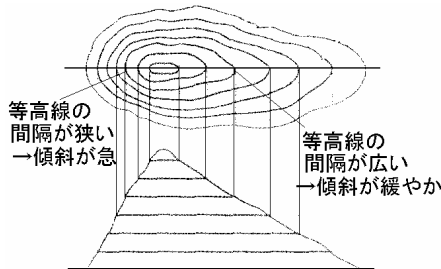
(2005 年岡山県)

[解答欄]

[解答]等高線

[解説]

海面からの高さが等しい地点を結んだ線を等高線という。右図で分かるように、等高線の間隔がせまいほど傾斜は急である。等高線には主



曲線(細い線)と計曲線(太い線)がある。2万5千分の1の地形図では10mごとに主曲線が、50mごとに計曲線が引かれている。また、5万分の1の地形図では、20mごとに主曲線が、100mごとに計曲線が引かれている。

[問題]

右の地形図(2万5千分の1)のA駅とB駅との標高差を、次から選びなさい。

[約 40m 約 80m 約 160m 約 320m]

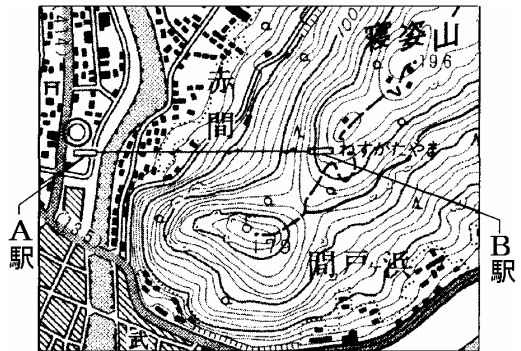
(2007 年北海道)

[解答欄]

[解答]約 160m

[解説]

2万5千分の1の地形図では10mごとに主曲線が、50mごとに計曲線が引かれている。B駅の標高は150~160mで、A駅の標高はほぼ0mであるので、標高差は150~160mである。



[問題]

右の2万5線分の1の地形図中の八幡山の三角点と山腹の神社の標高差に最も近い数値を、次から選びなさい。

[20m 50m 80m 100m]

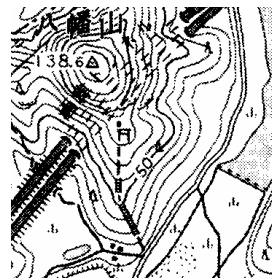
(2006年兵庫県)

[解答欄]

[解答]50m

[解説]

この地形図の縮尺は2万5千分の1なので、主曲線は10mごとに引かれている。標高50mの計曲線と神社 \square の間には3本の主曲線があるので、神社の標高は約80~90mであるとわかる。八幡山の三角点 \triangle の左に138.6という数字が書かれているが、これはこの三角点の標高が138.6mであることを示している。よって、三角点と山腹の神社の標高差は $138.6m - 80m = \text{約} 58m$ と $138.6m - 90m = \text{約} 48m$ の間であることが分かる。



[問題]

次の地形図に関する文として適切なものを1つ選び、記号で答えなさい。

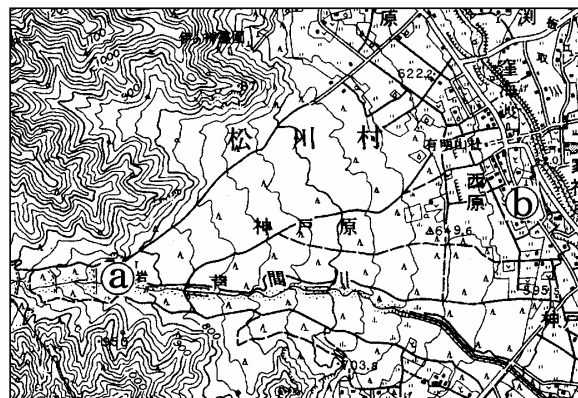
- ア aとbの間に広がる地形は、その形から扇状地とよばれる。
- イ aとbの間に広がる土地は、おもに果樹園に利用されている。
- ウ aの場所とbの場所の標高を比べると、bの標高の方が高い。

(2007年静岡県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]



(5万分の1)

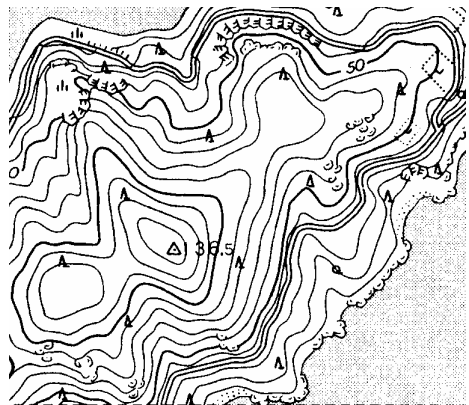
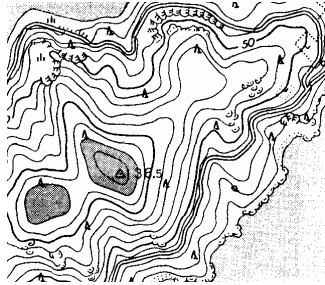
この地形図は典型的な扇状地^{せんじょうち}のものなのでアは正しい。aとbの間に広がる土地は果樹園^{かじゆえん} $\square \circ \circ$ ではなく針葉樹林^{しんようじゆりん} $\triangle \triangle$ が広がっているのでイは誤り。aが山側なのでaの標高がbより高い。よって、ウは誤り。

[問題]

次の 25000 分の 1 の地図で、海面からの高さが 120m 以上であると判断できる部分はどこか、すべて塗りつぶしなさい。

(2007 年三重県)

[解答]

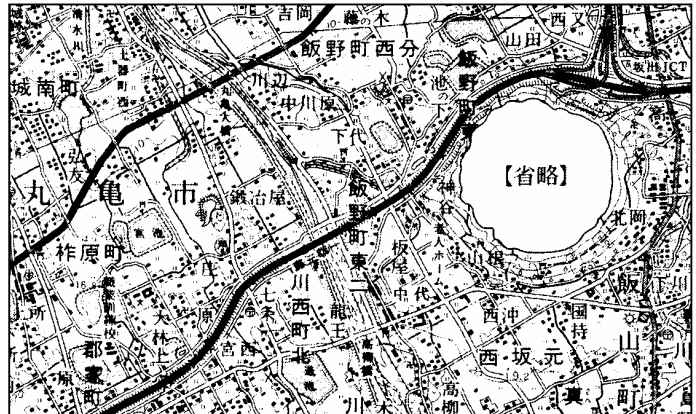
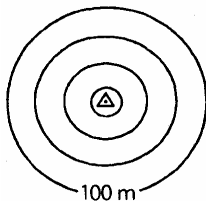


[問題]

高速道路を走っていると、図の省略部分に位置する、標高 422m の飯野山が見えた。飯野山を円錐形とし、傾斜もほぼ一定であるとして、解答欄に 100m ごとの等高線を書き入れ飯野山の模式図を完成させなさい。ただし、手書きでよい。なお、解答欄中の三角点は、飯野山の頂上を示している。

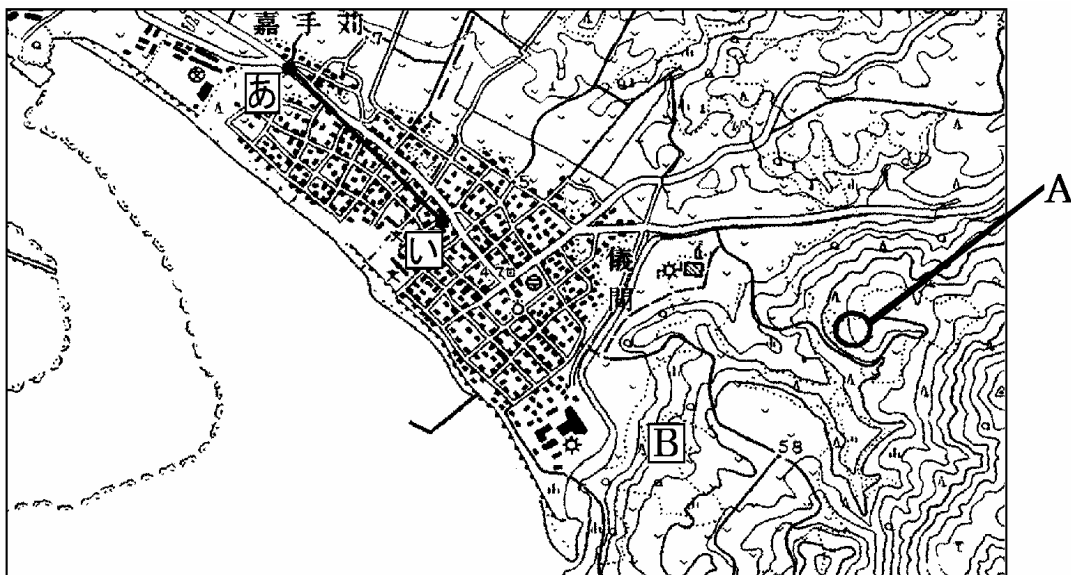
(2006 年栃木県)

[解答]



[問題]

野外調査の事前学習で、2万5千分の1の地形図を利用して読図を行った。この地形図から、読みとれる事から次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



- ア 集落の北側には水田が広がっている。
- イ 集落の西側には多くの工場が立地している。
- ウ A地点の標高は約60mである。
- エ Bの周辺は扇状地となっている。

(2006年沖縄県)


[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

アは誤り。集落(地図の[い]一帯)の北(地図の上側が北)には、畑が広がっている。

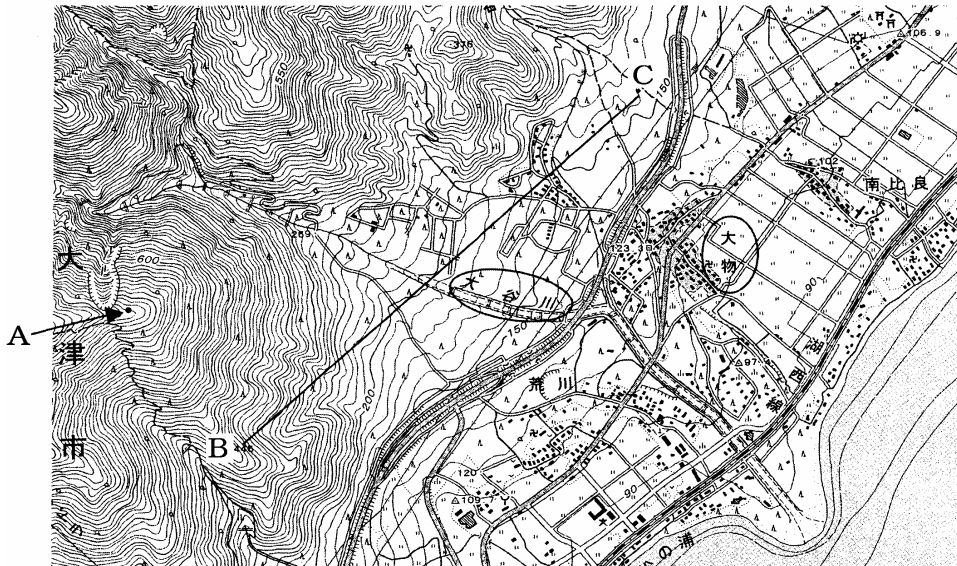
イは誤り。集落の西(地図中[あ]の左側)には、工場ではなく、高等学校がある。

ウは正しい。A点の左の変電所の一帯は、ほぼ標高0mである。2万5千分の1の地形図では主曲線は10mごとに引かれるが、A点は下から6本目の線にあたるので、標高はおよそ60mと判断できる。

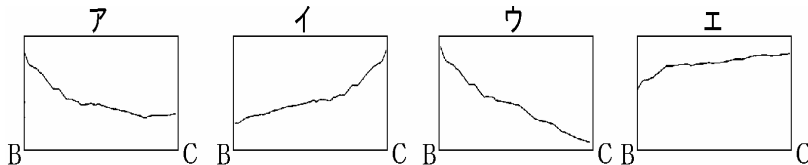
エは誤り。B周辺のような河口にできる地形は扇状地せんじょうちではなく、三角州である。

[問題]

次の地形図を見て問いに答えなさい。



- (1) 「大物」の集落の西側の地形を見ると、大谷川が山の谷間から平地へ出るあたりからゆるやかな傾斜地が広がっている。このことから、この地形が()であることがわかる。また、その土地利用をみると、地図記号から()におおわれていることもわかる。 ~ の空欄に入る適切な語句を答えなさい。
- (2) 地形図中の A 地点の標高は、何 m が答えなさい。ただし、A 地点とは、・ の位置を指す。
- (3) 図中の B - C 間の断面図として正しいものを、次のア~エからひとつ選び、記号で答えなさい。



(2007 年鳥取県)

[解答欄]

(1)		(2)	(3)
-----	--	-----	-----

[解答](1) 扇状地 針葉樹 (2) 730(m) (3) ア

[解説]

- (1) 扇状地は、谷口に河川によって形成された半円錐状(扇形)のたい積地形。△△△は針葉樹林。
- (2) 地図中央の「大谷川」付近の 150m の計曲線とその左下方向にある 200m の計曲線からこの地形図の主曲線は 10m 間隔に引かれており、この地形図は 2 万 5 千分の 1 のものであることが分かる。A 地点の上の方に 600m の計曲線がある。A 地点とこの 600m の計曲線の間には、 $10m \times 13 = 130m$ の標高差がある。よって、A 地点の標高は $600 + 130 = 730m$

[問題]

興福寺から春日大社までの直線距離は、地形図上で 6cm なので、実際の直線距離にすると、()km になる。また、東大寺大仏殿がある場所は、春日大社がある場所より標高が()ことがわかる。



(2万5千分の1)

(2007 年徳島県)

[解答欄]

--	--

[解答] 1.5 低い

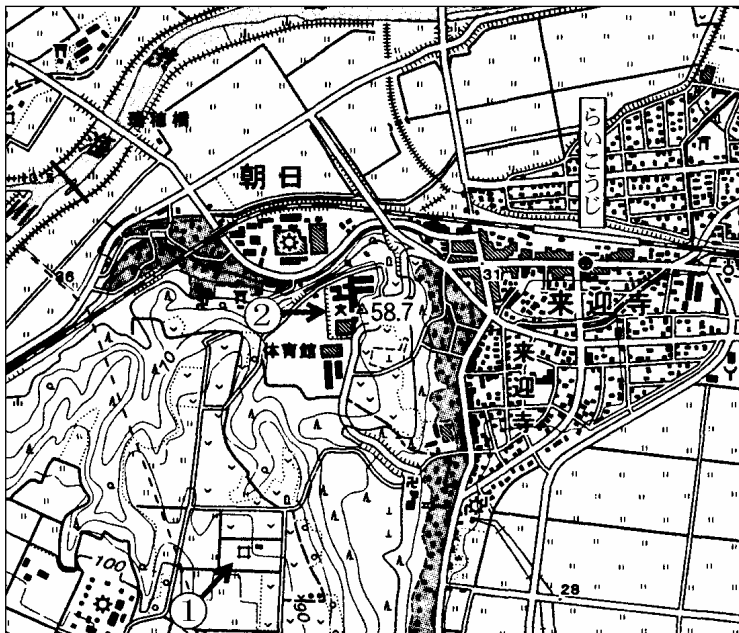
[解説]

(1) $6\text{cm} \times 25000 = 150000\text{cm} = 1500\text{m} = 1.5\text{km}$

(2) 東大寺大仏殿のすぐ左(西)にある等高線をたどると、100 という数字がある(興福寺の右下)。春日大社付近の等高線は、上(北)にある等高線に 250 という数字があり、そこから数えて 10 本目なので、150m ということがわかる。

[問題]

下の2万5千分の1の地形図をみて、各問いに答えなさい。



(2万5千分の1)

の口は「油井・ガス井」を表している。「らいこうじ」駅からみて の口は、(a)の方位にあり、この二地点間の距離は地図上で5cmなので、実際の距離は(b)mである。次に、の口と、の学校のある地点の高さを比べる。の口の近くに高さを表す(c)があり、この線から付近の高さは約90mとわかる。の学校付近の高さは、近くの三角点から読み取ることができ、二つの地点の高さの差は約(d)mである。

- (1) a にあてはまる方位を、八方位で書きなさい。
- (2) b にあてはまる数字を書きなさい。
- (3) c にあてはまることばを書きなさい。
- (4) d にあてはまる最も適切な数字を、次から1つ選びなさい。

[10 30 50 100]

(2007年岐阜県)

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1)南西 (2)1250 (3)等高線 (4)イ

[解説]

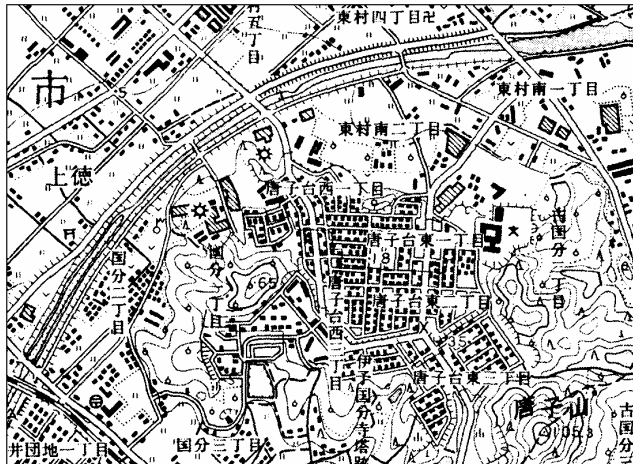
- (1) 通常，地形図の上が北の方位。「らいこうじ」駅からみて口は，左下にあるので南西の方向にある。
- (2) 縮尺が2万5千分の1なので， $5\text{cm} \times 25000 = 125000\text{cm} = 1250\text{m}$
- (4) 近くの三角点が58.7を示しており，標高約90mの地点との標高差は約30m。

【】新旧の地形図の比較

[問題]

はやてさんの家族は、長野県から引越しをすることになった。各問いに答えなさい。

地図1 平成13年(2001年)



(2万5千分の1)

地図2 昭和51年(1976年)



(2万5千分の1)

- (1) 地図1と地図2を比較して、引越し先の家から見て北東の方位に新たに建てられたものは何か。地図記号をもとに、次から1つ選びなさい。[神社 郵便局 寺院 学校]
- (2) 地図1と地図2を比較して、地図記号をもとに、読み取れることは何か。最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

ア 中央にある団地に隣接して、宅地が造成され住宅が増えた。

イ 郵便局の周辺では、水田がなくなり大きな工場がたくさん建てられた。

ウ 神社の近くを通る道路は幅が拡張され、その神社の北側に学校が建てられた。

エ 唐子山の西側の斜面では、針葉樹が伐採され果樹園が増えた。

(2006 年長野県)

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 学校 (2) ア

[解説]

(1) 2001 年の地図で、引越し先の家から見て北東の方向、中央よりやや右に小中学校文がある。

(2) アは正しい。中央にある団地の西側(地図の左側)に新たな宅地が造成されているのがわかる。

イは誤り。地図の左下の郵便局(〒)のまわりの田(田)が減少して、建物が建てられているが、工場(工)ではない。

ウは誤り。西の方向の「上徳」あたりにある神社(社)の北側を通る道路は拡張されているが、神社の北方向に学校(小中学校文、高等学校(校))は見あたらない。

エは誤り。地図右下にある唐子山の西側の斜面は針葉樹林(針)になっており、果樹園(果)は見あたらない。

[問題]

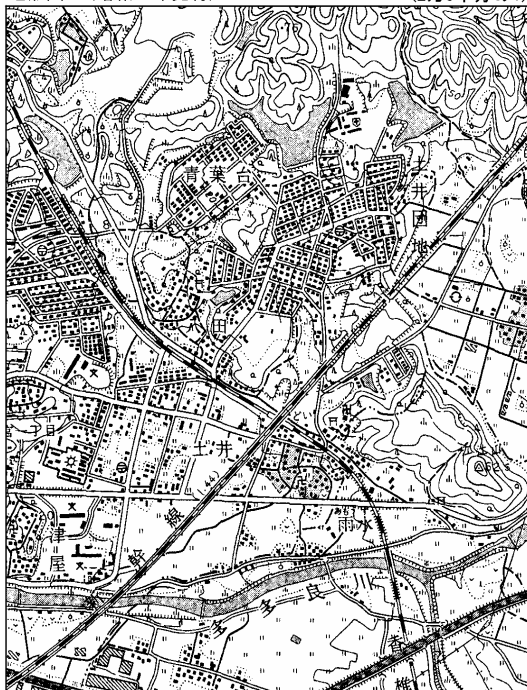
地形図を地形図と比較して読みとれる変化について述べた文として誤っているものを、ア～エから1つ選び、その記号を書け。

地形図Ⅰ(昭和52年発行)

(2万5千分の1)

地形図Ⅱ(平成11年発行)

(2万5千分の1)



- ア 青葉三丁目の住宅地の北側に、学校がつけられている。
- イ 「まいまつばら」駅付近では、果樹園が住宅地になっているところがある。
- ウ 「どい」駅からみて、北東の方角に「まいまつばら」駅がつけられている。
- エ 多多良川流域の田であったところに、浄水場がつけられている。

(2007年長崎県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

アは正しい。地形図の上側やや左の青葉台三丁目のやや北側に小中学校文と養護学校ができています。

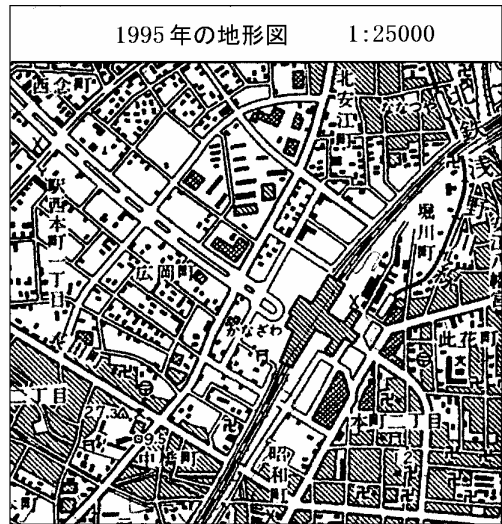
イは正しい。地形図の上側左の「まいまつばら」駅付近は住宅地になっているが、地形図を見ると、この周辺は果樹園 $\square \diamond \diamond$ であったことがわかる。

ウは誤り。地形図で、「まいまつばら」駅は中央付近の「どい」駅の北西方向にある。北東方向ではない。

エは正しい。地形図の中央下の多多良側の南側に浄水場が作られているが、地形図をみると、この地域は田^〇であったことがわかる。

[問題]

下の二つの金沢駅周辺の地形図から読み取れるこの地域の変化を、簡潔に書きなさい。ただし、次の語をすべて使用して書くこと。[水田・工場・道路]



(2006年宮崎県)

[解答欄]

[解答]水田や工場はなくなり、道路が広く整備された。

[解説]

1970年の地形図の左上の長田本町付近は田^〇であったが、1995年の地図では、^{くかくせいり}区画整理されて田がなくなっていることがわかる。また、1970年の地形図の中央から上の地域にあった工場[⊗]は1995年の地図ではなくなっている。「かなざわ」駅周辺が再開発されて、駅から北西の方向に広い道路が新たに作られたこともわかる。

[問題]

資料Ⅰ、資料Ⅱは、大分県のある地域の昭和50年と平成17年発行の地形図(2万5千分の1)の一部である。この2枚の地形図を比較して読みとれることを述べた文として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書け。

- ア 「新舞子浜」の沖は埋め立てられ、発電所ができています。
- イ 「下志村」には果樹園や水田が多くみられたが、区画が整理され工場などが建てられている。
- ウ 「新舞子浜」沿いにみられた針葉樹林は、宅地化され消滅している。
- エ 「大野川」河口付近を東西に横切る大きい道路がつくられている。



(2007年高知県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

アは正しい。資料Ⅰ中央の「新舞子浜」は、資料Ⅱから埋め立てられて「九電新大分発電所」が作られていることが分かる。

イは正しい。資料Ⅰ中央下の「下志村」には果樹園 $\diamond\diamond$ や田 $\square\square$ が多くみられるが、資料Ⅱでは区画整理されて工場 \odot などが建てられていることが分かる。

ウは誤り。「新舞子浜」沿いにみられた針葉樹林^{△△△}は資料^{ぼうふうりん}でも確認できる。防風林として残されていると考えられる。
エは正しい。

[問題]

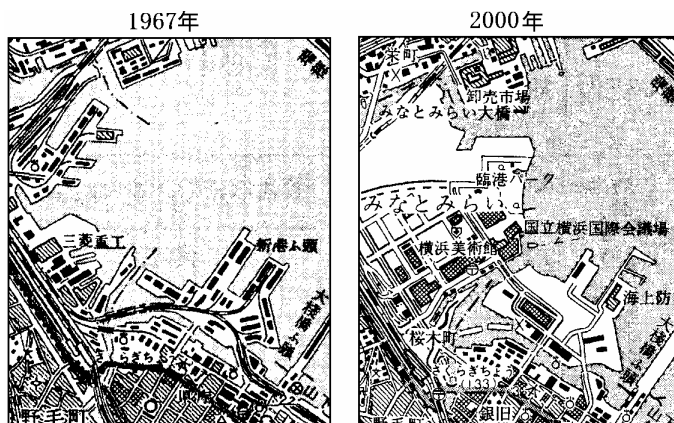
右図は、横浜港周辺の同一地域の、新旧の地形図(5万分の1)である。図から分かる、この地域の変化について述べた文を、次のア～ウの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 鉄鉱石や原油を輸入できる港湾になった。
- イ 国際交流施設や文化施設がつけられた。
- ウ 大規模な発電所や造船所が建設された。

(2006年静岡県)

[解答欄]

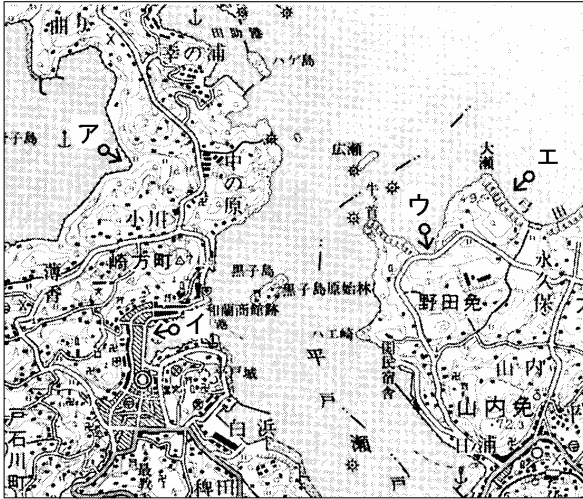
[解答]イ



【 】ある方位からの写真

[問題]

右の写真は、地図中のある場所から、矢印の方向に向かって見た景色である。どの位置から見たものが、地図のA～Eから1つ選んで記号で答えなさい。



(2006年島根県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説] 写真には市街地とその背後に山が見られるのでイと判断できる。

[問題]

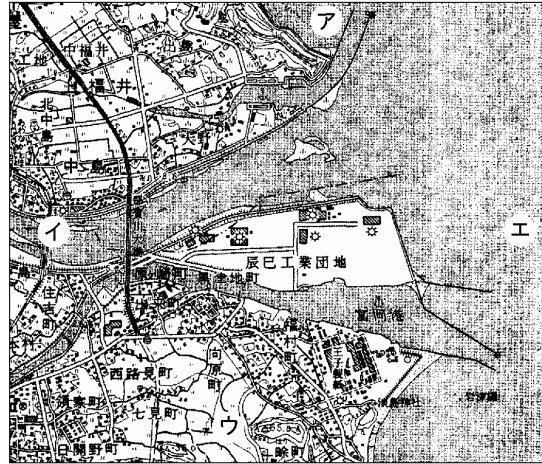
資料1は、徳島県阿南市にある三角州を中心に撮影したものである。資料は、どのあたりの地点の上空から撮影したものと考えられるか、最も適当な地点を資料2に示したア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

[資料1]



(2006年三重県)

[資料2]



(5万分の1)

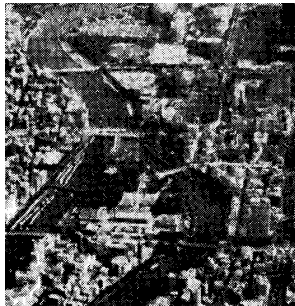
[解答欄]

[解答]エ

[解説]海上のほうから那賀川の河口をみている。

[問題]

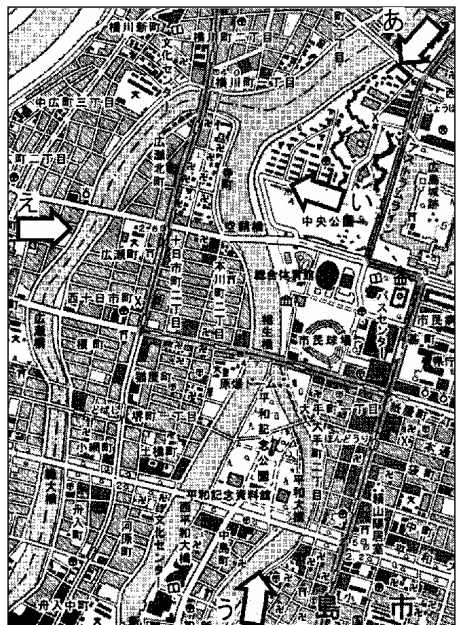
右の資料は、広島市中心市街地を上空から撮った写真である。資料は、右の地図のあ～えのどの方向から撮ったものか。撮った方向として適当なものを、あ～えから1つ選び、その記号を書きなさい。



(2006年愛媛県)

[解答欄]

[解答]う



(2万5千分の1)

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 入試社会(15,000 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 入試社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 入試社会・入試理科全分野の PDF ファイル、FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は<http://www.fdtype.com/dan/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dan/> Tel (092) 404-2266】